



委員会では議会閉会中も案件の審査・調査を行います。その活動内容をお知らせします。
なお、詳しい内容については播磨町議会ホームページに掲載しています。

総務建設

防災拠点を現地調査

■8月22日開催

給配水システムを調査

第3浄水場にて、災害時の給配水のシステムや機材の備蓄状況などについて視察調査を行った。

【主な質疑応答】

問 給水タンクの備蓄は。
答 容量一千リットルのアルミ製車載タンク1基

とポリタンクが7基、布製が1基。その他500リットルのポリタンクが2基。

問 避難場所への配送時間。
答 汲み上げから1時間

もかからない。
問 非常用給水袋などの備蓄は。
答 5リットルから10リットルまでの非常用給水

袋3種類を、延べ1万5千袋強保有。



▲重量105キログラムと軽量アルミ製タンク

空家等対策計画の策定

7月29日開催の第1回播磨町空家等対策計画策定委員会の内容について、説明を受けた。

策定委員会では、空家等対策計画策定のスケジュール案や昨年度実施した播磨町空き家実態調査の結果を報告した。

本町の住宅事情や空き家の現状について、空き家の実態、状況、住宅ストック、高齢者居住にわけて説明した。

委員会は本年10月、来

年2月の開催を予定。

公益的法人などへの職員

の派遣
公益的法人等への一般職の地方公務員の派遣等に関する法律が平成14年4月から施行された。

これに基づき、本町における公益的法人などへの職員の派遣制度を構築し、職員派遣の適正化、手続きの透明化などを図ることについて説明を受けた。

厚生教育

学校プールの環境整備

■7月20日開催

蓮池小プール改築工事

昭和50年7月竣工。平成8年に改修して20年経過。プールの深さは高学年・低学年用があり、取水口、日よけ、目隠しフェンスやシャワー、屋内外便所一式他。工事は平

成29年3月24日まで。
B型肝炎ワクチンの定期接種
疾患の発生及び予防を目的に、平成28年10月1日から開始。対象年齢は、平成28年4月1日以降に生まれた生後1歳まで。長期療養で受けられなかった方へは、接種の機会

・活用範囲・導入（維持）費用などが検討され、執行部（部長以上）・全議員が公費で活用。
従前からの課題である議会ICT化・タブレット端末機導入の効果なども調査した。

■6月29日・30日視察

▼岐阜県関市

しあわせヘルスプラン「健康寿命の延伸」と「市民幸福度の向上」をめざしたプロジェクト。ウォーキングで、5か月100万歩以上を目指す。がん検診や健康づくり出前講座の受講など参加ごとの健康ポイントで、協賛企業からの賞品も当たり、

楽しく健康づくりに取り組む市民を増やす。
▼愛知県大府市
あったか見守りネット
近所同士で気に掛け合い、日常と違う状況を見つけた場合、早期に対応できる「しなやかネット」を機能的にするため、市内の事業者に協力を呼びかけ、見守り活動の包括協定を締結している。また、支援するため様々な情報を配信するメールマガジンを640人が登録。

議会運営

先進議会を視察訪問

■8月23日視察

▼静岡県藤枝市

委員会での事業チェックサイクルの確立
決算・予算の審議方法について、議会としてPDCAサイクルを回す仕組みや、事業評価を中心とした審議方法を確認し

成果に結びつけている。
決算・予算特別委員会における審議方法や常任委員会活動の改善策などを調査した。

議会ICT化

議会ICT化は、議会活性化特別委員会で、目的（タブレットの必要性）

・活用範囲・導入（維持）費用などが検討され、執行部（部長以上）・全議員が公費で活用。
従前からの課題である議会ICT化・タブレット端末機導入の効果なども調査した。

■8月24日視察

▼神奈川県箱根町

議会改革への取り組み

①常任委員会活動の活性化と会議日数増や月例会の設置で、いつでも招集

可能な議会運営を実現
②全員協議会を改革し、議案・予算・決算説明に際しても対応
③「継続的な議会活性化の推進」における具体的な方策
④議会からの情報発信ツールの多様化
⑤議会傍聴規則を変更し、児童・幼児の同伴や写真撮影、タブレットなどの持ち込みも自由化
⑥議会災害対策会議設置について調査した。



▲議会運営を視察（藤枝市）

広報公聴

「編集の水準高い」と評価

議会だよりの編集や発行に関する技能研鑽や情報収集を目的に今回先進地の視察と議会だよりの講評を受けた。

■7月12日視察

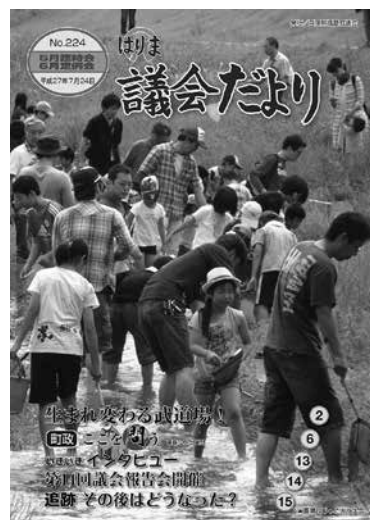
東京都瑞穂町

瑞穂町は第30回全国町村議会広報コンクールで編集・デザイン部門の奨

励賞を受賞。この号からは、住民参画型の記事を毎回特集で懇談会の様子を2〜3ページに配置し、表紙写真にも使用。文字の形や色を決める際、印刷業者が編集会議に参加している。

■7月13日

議会だよりの講評



東京都千代田区で議会だより224号（平成27年7月24日発行）について講評を受けた。

議会活動の多彩な取り組みと結果など公開度も高い。議会の焦点や課題など、住民目線での企画立案がされ、各ページの見出しはインパクトがある。大きめの写真や図表など視覚的な紙面で訴求するページが多く、編集水準は高いと評価された。



▲町村議会広報研修会（千代田区）